

# CCRCの日本における展開モデルを探る

～日本版CCRCのあり方と創出されるビジネスチャンスとは～

CCRCとは、Continuing Care Retirement Communitiesの略で、Continuing Care（継続的ケア）とあるとおり、元気なうちはもちろんのこと、途中で介護が必要になっても継続して介護を受けながら生活をしていける施設のことを指します。CCRCには、自立して生活できる人向けの住居（Independent Living）もあれば、見守りや軽介助のサービスがついた住居（Assisted Living）や手厚い介護を提供する施設（Nursing Home）もあり、様々なタイプの「住まい」が併設されています。

いま議論され始めた日本版CCRCでは、「サービス付き高齢者向け住宅」を高齢者の受け皿となる住宅として捉え、アクティブシニアを呼び込んで地域活性化につなげたい、という目論見も垣間見られます。

今回のセミナーでは、「日本版CCRC」の具体的な展開モデル像を把握し、そこに創出される様々なビジネスチャンスを探ることを目的としています。

## ■プログラム

(16:00～17:00)

### CCRCの日本における展開モデルを探る

～日本版CCRCのあり方と創出されるビジネスチャンスとは～

**松田智生**

三菱総合研究所 プラチナ社会研究センター  
(高知大学客員教授兼務)

主席研究員 チーフ・プロデューサー

#### 【委員】

政府日本版CCRC構想有識者会議委員、内閣府高齢社会フォーラム企画委員  
総務省地域資源・事業化アドバイザー、高知県移住推進協議会委員  
石川県ニッチトップ企業評価委員、国際ホテル・レストランショー企画委員  
OECD 都市の国際ラウンドテーブルリードスピーカー

#### 【共著】「シニアが輝く日本の未来」

「3万人調査で読み解く日本の生活者市場」

(17:00～18:00)

**交流会** (場所:公益財団法人都市活力研究所 セミナー室)

会場を変更しました

**【日時】2015年7月13日(月) 16:00～18:00**

**【会場】グランフロント大阪ナレッジキャピタル C\_04**

(グランフロント大阪 タワーC 8階)

〒530-0011 大阪市北区大深町3番1号

グランフロント大阪ナレッジキャピタル タワーC 7階

TEL:06-6359-1322 FAX:06-6359-1329

## 【参加費】

**本研究会会員……………無料**

**非会員……………お一人様:1,000円**

**定員:70名**

(注)定員になりしだい締め切らせていただきます。  
なお、定員オーバーの場合、本研究会会員優先とさせていただきますので、予めご了承下さい。

#### ■お申込み・お問い合わせ先

事務局 味村(ミムラ)、卯津羅(ウツラ)  
(公益財団法人都市活力研究所内)  
TEL:06-6359-1322  
E-Mail:ssws@urban-ii.or.jp  
http://www.urban-ii.or.jp/ssws



#### ■主催

スマートウェルネス研究会

#### ■共催

公益財団法人都市活力研究所